



美しい山・川・海
人が躍動する 交流と共生のまち

ふるさと 香美

今月号の主な内容

スキーシーズン突入・合併記念特別講演会	……P. 2～3
地域イントラネット事業	……P. 4～5
フォトレポート	……P. 6～7
行政トピックス	……P. 8～11
Town News	……P.12～13
けいじばん	……P.14～15
香美名所巡り	……P.16



【写真】力を込めておいしいおもちを(香住地区公民館もちつき大会)

12 | 香美町広報
平成17年12月号
(第9号)

12月 一斉にスキー場がオープン スキーシーズンに突入

11月の香美町は松葉ガニの解禁でにぎわいを見せ始めました。12月には町内の4スキー場がオープンします。カニとスキー、香美町の冬の2大観光資源がいよいよそろいます。今回は本格シーズンを前に各スキー場の関係者に抱負をお聞きしました。



12月1日、町内のスキー場のトップを切って行われたハチ北高原スキー場の安全祈願祭



……町内4スキー場に聞く 今期の目標と抱負……

【ハチ北高原スキー場】



鉢伏開発観光株式会社
ハチ北事務所長
石原 静夫さん

鉢伏山の頂上から民宿街まで3,500メートルを一気に滑走できる爽快感は、ハチ北ならではの味わい。関西圏ではトップクラスのスケールで初心者から上級者まで幅広いニーズにお答えできます。今シーズンからキッズパークプラス券を新設し、ムービングベルトを増設しますますパワーアップしました。ご家族でお越しください。

【スカイバレイスキー場】



スカイバレイスキー場
支配人
今岡 秀毅さん

“手軽に、気軽に来られるスキー場” “安全・安心で清潔なスキー場” をモットーに、サービスの原点を忘れないように心がけています。合併を機に、特に海辺に住む皆さんには、山の遊びを知っていただくとともに、山の魅力を満喫していただきたいです。これからも地元根付いたスキー場として、町民の皆さんに満足していただけるサービスを提供します。

【おじろスキー場】



おじろ観光協同組合
代表理事組合長
水間富司雄さん

この春に「ニューおじろ」から「おじろ」へと改称し、初めて迎えるシーズンです。近年、客層が多様化し、それに伴いサービスも充実させてきました。合併により松葉ガニも堂々と地元のカニとして売り出せます。

町内にスキー場が4つとなりにぎやかになりました。4スキー場はライバルではなく、いわば「同志」。お互いに刺激しあって、町を盛り上げていきたいと思っています。

【ミカタスノーパーク】



ミカタスノーパーク
支配人
田野 公大さん

近年、スキーを近場で楽しむ傾向があります。3町が合併しましたので、ぜひ香住や村岡の方にも来ていただきたいと思っています。

各スキー場が特徴も規模もサービスも違います。1つのスキー場だけでなく、全体が盛り上がっていかないと意味がないと思います。

アトラクションやイベントなどソフト面を充実させて、お客さんを楽しませたいと思います。



合併記念特別講演会 「まちづくり 地域づくり」

11月20日、香住区中央公民館で前兵庫県知事、貝原俊民さんをお迎えし、「まちづくり 地域づくり」と題した合併記念特別講演会を開催しました。

新町誕生から約8カ月、新町の一体感の醸成を目指してさまざまな事業を展開してきましたが、長らく兵庫県政に関わってこられた貝原さんの視点で香美町のまちづくりに提言をいただきました。ここにその要旨を掲載します。

まちづくり 4つの視点

1、阪神・淡路大震災の教訓を生かす

これから団塊の世代が定年を迎えますが、定年後ふるさとへ帰って暮らしたい人が多い。今までは「農村から都市へ」が大きな流れでした。しかし10年前の阪神・淡路大震災で都市の脆さが露呈し、都市生活に不安を持つ人が増えたこともあり、これからは都市から農村へという動きになるでしょう。この流れをまちづくりにどういう形で取り入れたら良いのかを考えなければなりません。

2、地方分権

明治時代は強力な中央集権体制で国を維持してきました。戦後、地方分権の動きも出てきましたが、そのとき国が地方を統括する体制は一時的なものとする予定がずっと今まで続いてきました。住民サービスは住民に身近なところで住民の参加、意思決定を経て行うというのが本来の姿。現在の地方分権が加速されてきたのは平成に入ってからです。

政治改革、財政改革、行政改革。地方の問題は地方の人

たちが選んだほうが良いという流れになってきています。

3、新しい「公」の創出

震災を契機にボランティア活動の活発化やNPO法人の制度化など、日本人の意識にかなりの変化がありました。それまでは官と民、公と私。官が公、民が私を担うと考えがちでした。明治以来、分業制ともいえるシステムで動いてきました。住民自体が自分のこととして努力をすれば官はもっと効率的に仕事ができます。

官が行う「公的領域」と民が行う「私的領域」の間には「公共的領域」があります。それをだれが担当するのか。公と私がいかに協力して補完しあいながら担当していく社会を作っていくかなければなりません。

4、市町村合併

日本は今まで明治、昭和、平成の大合併を経験しました。本来、住民自治の観点からいうと小さい町の方がやりやすい。しかし、人口1万人以下の自治体の9割が、税収が総予算の1割未満で、人件費が税収より多い。消防、「ミ」し尿処理などは広域化してきています。

コミュニティの必要性

以上の4点から考えると、これからは地域コミュニティが重要になってきます。

住民に一番身近なことはコミュニティが解決する。そこで解決できないことを市町村が解決する。こういうシステムでないと本当の住民自治が生まれにくいし、心の通い合った福祉、教育、防犯・防災ができないのではないかと思います。

本来、大から小へ動くべき自治制度が小から大へ動いています。その代わり、市町村より規模の小さい自治組織が法制度としてあつて良いのではないか。そこから地域自治区制度が生まれました。

今までは国、都道府県、市町村の3層制でした。これからは国(外交、防衛など純粋な国家事業のみ)、道州、市町村、地域自治組織の4層制が望ましいのではないのでしょうか。さまざまな課題を住民に身近なところへ下ろすことでコストも下げることが出来ます。

香美町のまちづくりへ

私が兵庫県の農林水産部長をしていた昭和57年に旧香住町で第2回全国豊かな海づく

り大会を、知事時代の平成6年に旧村岡町で第45回全国植樹祭を開催しました。

海と山の全国大会を(現在)一つの町でやった。このことが香美町の魅力を端的に表しています。矢田川の川上と川下が一つの町にある。両方の魅力を兼ね備えた珍しい町ではないでしょうか。香美町はすばらしいまちづくりができる可能性を秘めています。

今までの地域は人が減るといって悩んでいました。しかし、先に述べた現象から人口が増えるという社会情勢が生まれつつあります。そこから新しいまちづくりは考えられないか。

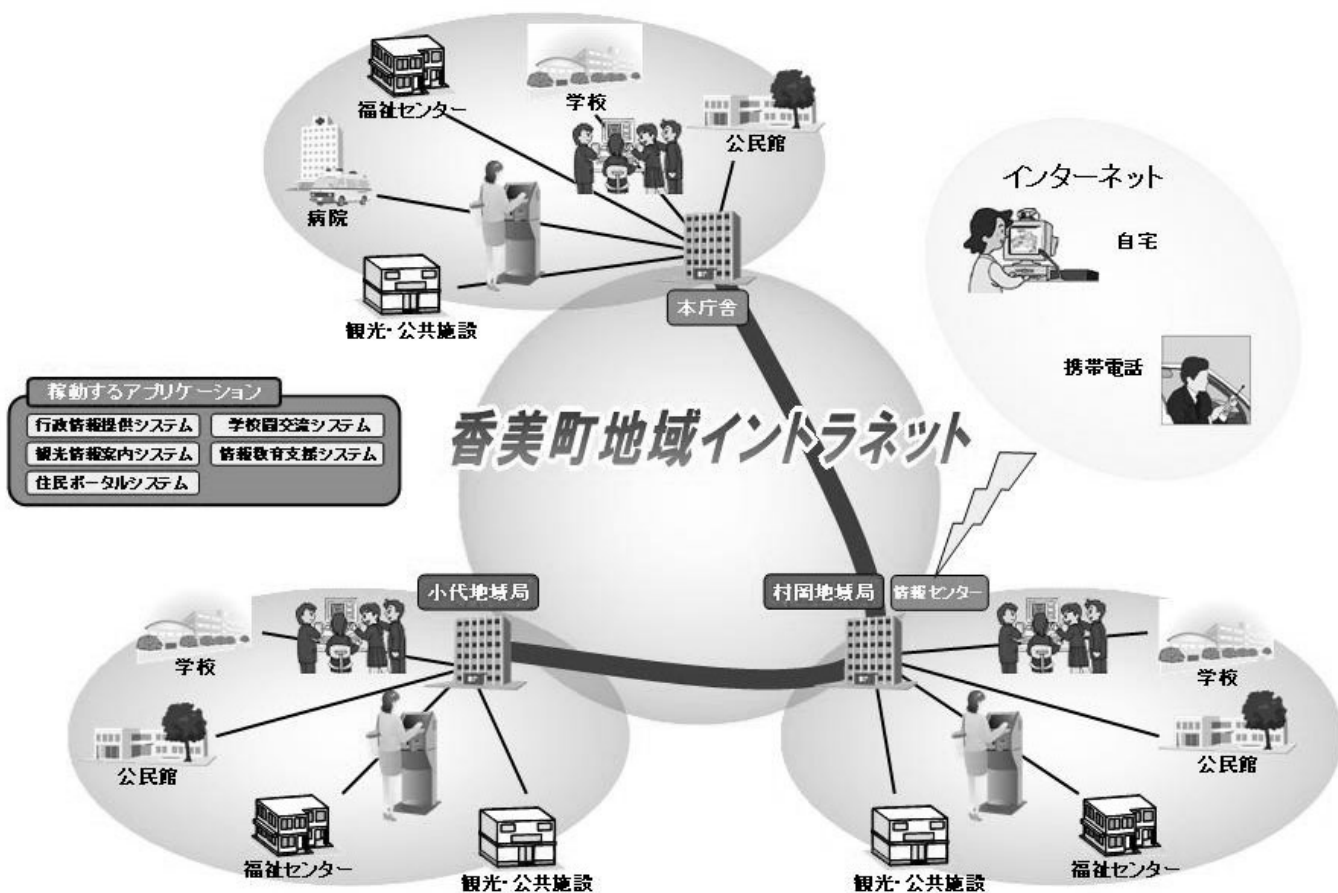
香美町が今まで以上に責任を持って自分たちのことは自分たちでできるような時代になりつつあります。住民の役割が大きくなつてきつつあり、住民自身の精神的な幸せ、充実感をもたらすことにつながるのではないのでしょうか。

住民自治には地域自治区が活動の拠点になります。香美町は、全国的なモデルとして注目されるようなまちづくり、地域づくりができる可能性があるのではないか。この視点を大事にして立派な香美町を作っていただきますようお願いいたします。

まちづくり・行政・教育の情報環境整備と情報通信網の地域格差解消のため

光ファイバ
を利用した

『地域イントラネット』を整備します



地域イントラネットとは…

現在香美町内においても、国道など主要道路沿いには民間通信事業者による光ファイバケーブルが敷設されています。町では、「地域イントラネット基盤施設整備事業」によりこれらの光ファイバケーブルを借り上げるほか、ADSLを利用して、役場、地域局、学校、公民館など、町内公共施設52カ所を結び情報通信（ネットワーク）基盤を整備します。

これを利用して、観光施設などに「情報提供端末」や「ライブカメラ」を設置します。

一方、民間通信事業者による情報通信網は、一部地域でADSL（高速通信）サービスの恩恵が受けられないなど、都市部との格差があり、町としてもこの格差解消のため「地域イントラネット」整備により、民間通信事業者による「個人向け光ファイバサービス」の早期展開が図られるよう対策を始めます。

により、手軽に様々な情報が入手できる時代になりましたが、町内の一部地域でADSLサービスの恩恵が受けられないなど、「個人向け光ファイバサービス」が急速に普及している都市部との格差が広がっており、町としても何らかりの手立てを講じる必要があります。

そこで、光ファイバケーブルを借り上げることで町内の光ファイバ網を拡充し、民間通信事業者独自では困難であった個人向け光ファイバサービスが受けられるようになってきます。

情報通信網の地域格差解消のために…

来春には、町内の概ね75パーセントの世帯を対象に民間通信事業者によるサービスが開始され、順次、提供範囲が拡大される予定です。

行政情報提供システム



行政情報の入手環境を充実



携帯電話からの行政情報入手

①【行政情報提供システム】
行政情報をいろいろな場所で知ることができます…

パソコンや携帯電話で、町のホームページから行政情報を簡単に入手することができるようになります。

さらに、老人福祉センターなど主な公共施設にタッチパネル方式の「情報提供端末」を設置し、町からのお知らせや各種手続き方法などの行政情報を入手しやすい環境づくりを行います。

②【住民ポータルサイト】
携帯電話やパソコンを利用した住民同士の“情報交換”の場を提供します…

町内には婦人会や老人会といった団体、野球、サッカーなどのスポーツチーム、踊りや音楽などのグループ、同級生の会など数多くの団体やグループが活動を行っています。



これらの団体やグループがこのシステムを利用し、「予定表」「掲示板」「閲覧板」などの機能により、団体内やほかの団体との情報交換ができるようにします。これにより、今までの文書や電話での連絡手段のほかに、携帯電話やパソコンを利用した情報交換の手段が増え、団体代表者の負担軽減を図ることができます。

情報教育支援システム



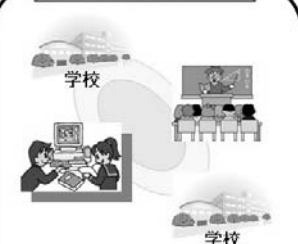
有害なホームページの閲覧規制

③【情報教育支援システム】【学校間交流システム】
学校での情報教育環境を充実します…

町内の学校を光ファイバによるインターネット接続環境に整備します。あわせて児童・生徒が有害なホームページを閲覧することを防ぐ環境を整備し、情報教育における問題解消に役立てることができま

す。また、町内の学校が相互に接続されることにより、映像を通して学校同士の情報交換や交流授業ができるようになる学校間交流システムを導入し、他校の児童・生徒との交流の場を提供することにより、情報教育環境の充実を図ります。

学校間交流システム



映像を活用した交流授業

④【観光地情報案内システム】
香美町の観光情報を発信します…

美しい山、川、海を有する香美町の観光映像を発信するため、夕陽百選に選ばれた海岸(今子浦)や鮎の住む清流・矢田川(道の駅)、さらにスキー場の景観が望める観光施設にライブカメラを設置し、町のホームページ上でこれら観光資源のライブ映像を配信することができるようになります。

また、観光施設などに設置した「情報提供端末」で、観光客が簡単に観光情報を入手できる環境づくりを行います。

観光地情報案内システム



個人向け光ファイバサービスの提供も順次開始の予定となりましたが、町内全域が同様のサービスを受けられるよう、民間通信事業者に対し、サービス提供範囲の拡大を要望してまいります。

地域イントラネットの整備により、今後はその情報通信基盤を活用した各種システムを導入することで、さらなる行政サービスの向上を進めていきます。

さらなる情報環境整備、通信網整備のため…

多くの家庭がADSLでインターネットを利用していますが、基地局からの距離が遠いためにサービスが受けられなかったり、通信速度が遅い領域も多くあります。この欠点をカバーするものとして、個人向け光ファイバサービスがあります。光ファイバはADSLよりも高速、大容量の通信環境を得られるので、ホームページの閲覧や電子メール利用のほか、テレビ映像の配信サービス、IP電話サービスなど、幅広い利活用が可能になります。

個人向け光ファイバサービスのメリットは…

こんなことがありました

平成17年 香美町のできごと

平成17年は香住町、村岡町、美方町が香美町へと生まれ変わった節目の年でした。旧町への愛惜と新町への期待が入り交じった年だったのではないのでしょうか。

この1年の旧3町、香美町の主なできごとを年表形式で振り返ります。

今年は皆さんにとってどんな1年だったでしょう。



地域高規格道路「香住道路」で交通体系が大きく変化【3月】



香り高く美しいまち「香美町」がスタート【4月】



森の祭典で丸太切りに挑む選手たち【5月】

1月

・村岡町地域案内センター完成、下水道作山処理区供用開始／9日 香住町、村岡町、美方町各町成人式／11～13日 第57回兵庫県高校総体スキー競技会、第50回兵庫県中学校スキー選手権大会／20日 美方町と兵庫県立大学環境人間学部の連携・協力に関する協定式

2月

5～6日 第5回兵庫県雪合戦大会／19日 第2回かすみ四季を詠う短歌・俳句祭／20日 ミカタスノーパーク雪祭り、ゴルドウィンジュニアカップ／26日 ハチ北スキーフェスティバル、ドルフィンカップ／27日 ハチ北高原アルペンスキー大会

3月

6日 ふるさとみかた冬まつり、第4回かすみかに感謝祭／10～11日 フリースタイルスキー・ハチ北モーグル競技会／12～13日 ハチ北CUP兵庫県モーグル選手権大会／13日 美方町町制50年・閉庁記念式典／19日 村岡町合併50年、村岡町・門真市姉妹都市提携30年、村岡町閉庁記念式典／20日 香住町閉庁式／27日 地域高規格道路「香住道路」、県道「香住バイパス」開通／31日 熊波横断歩道橋完成

4月

1日 「香美町」誕生・開庁式／10日 ザゼンソウ祭り／20日 香美町老人クラブ連合会設立／28日 ハチ北高原夏山開き

5月

3～5日 余部鉄橋メモリアル事業／3日 第5回全国しゃくなげ公園まつり／4日 第18回小代溪谷まつり／15日 香美町長・町議会議員選挙(初代町長に藤原久嗣氏)／22日 香美町いとこ探検バスツアー、新緑まつり／29日 ひょうご森の祭典2005(相大池公園)

6月

5日 香美町消防団出初式／12日 第13回みかた残酷マラソン／19日 香美町婦人会設立／21日 地域水産加工技術セミナー

7月

・地域協議会、行財政改革検討委員会、医療体制検討委員会、若者まちづくり懇話会が始動／3日 兵庫県知事選挙／10日 美方郡文化協会芸能のつどい／17日 香美町誕生記念式典(町



好評だった香美町いいとこ探検バスツアー【5月、9月、11月】



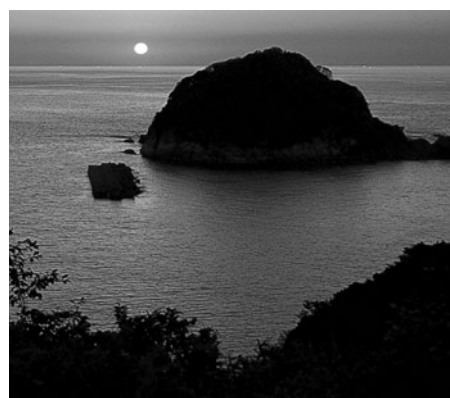
町章が披露された香美町誕生記念式典【7月】



初代町長に藤原久嗣氏が当選【5月】



日ごろの訓練の成果を発揮、美方郡消防操法大会【9月】



日本の夕陽百選に認定された香住海岸に沈む夕陽【7月】



姉妹都市を宣言した大阪府門真市のふる里門真まつりに参加【7月】

12月

1日 ハチ北高原スキー場冬山開き安全祈願式典／4日 第23回かすみカニまつり

11月

3日 秋の矢田川紅葉祭り／6日 祝！かすみ松葉ガニ初セリまつり、但馬高原植物園紅葉まつり／11日 第1回香美町子牛品評会(後期の部)／12日 香美町いいとこ探検バスツアー(香住区対象)、八幡山芸術祭／13日 特別養護老人ホーム建設工事始まる、佐津カニ奉納まつり／19日 香美町いいとこ探検バスツアー(村岡区・小代区対象) 香美町観光連絡協議会発足／20日 香美町合併記念特別講演会「貝原俊民氏」／27日 香美町健康づくり大会、香りの花フェスタ2005

10月

2日 日本食原点3点セット発売記念イベント／10日 大阪で香美町フェスタ／11日 香美町新庁舎建設工事始まる／29日 香美町総合防災訓練／30日 矢田川桜つつみ街道事業セレモニー、第7回小代特産味祭り

9月

・香り高く美しいまちづくり運動推進本部が始動／4日 香美町いいとこ探検バスツアー／11日 衆議院議員選挙／9日 おじろスポーツフェスティバル21／10日～11日 山陰海岸魅力体験ツアー／16日 小代区老人福祉大会／17日 心ふれあう町民のつどい(小代区総合センター)／18日 第4回かすみ商まつり／21日 第1回香美町子牛品評会(前期の部)／22日 村岡区老人福祉大会／23日 美方郡消防操法大会／24日 第17回香住潮風マラソン大会／25日 第8回村岡ダブルフルウルトラランニング／29日 香美町障害者(児)スポーツ大会

8月

6日 村岡ふる里まつり、余部鉄橋夕涼みまつり／7日 真夏の雪合戦大会／27～28日 美方つちのこ探検／28日 第25回ふれあいコンサート(香美町社会福祉協議会)
章デザイン発表)／18日 涼風まつり(但馬高原植物園)／23日 第15回矢田川まつり／23～24日 第28回香住ふるさとまつり／25日～8月12日 町内10会場で町政懇談会／29日 香住海岸が「日本の夕陽百選」に認定／30日 大阪府門真市との姉妹都市提携宣言式、第28回ふるさと小代祭り

桜つつみ街道に続け 植樹、植栽、花づくりで自然豊かなまちづくり

**矢田川桜つつみ街道事業
500本の植栽が完了**

10月30日を基準日に町内各地の主要河川の堤防沿いに桜を植栽する矢田川桜つつみ街道事業。

10月22日から約3週間にわたり各地で植栽を行いました。11月13日の小代区秋岡橋周辺で本年度最後の植栽が行われました。

地元区民を中心に苗木が植栽され、これで予定していた500本の桜の苗が町内に植えられました。



**将来の名所が完成
緑の少年団の桜植樹**

11月21日、村岡区大糠の「なかよしの森」で緑の少年団による桜の苗木（ソメイヨシノ）の植樹が行われました。

香美町緑の少年団のうち、村岡区内の児童で構成される緑の少年団は、平成7年から桜の咲く山、桜の名所づくりを目指して、植樹活動を続けてきました。同少年団は、2ヘクタールの敷地に約400本を植えるという計画を立て活動を行ってききましたが、当初の計画を達成、今回が最後の植樹となりました。



**木を植えて魚を殖やす
ふるさと香住塾植樹事業**

小代区秋岡で植樹活動に取り組んでいるふるさと香住塾（吉川邦夫塾長、34人）が、11月13日に本年度の植樹を行いました。

平成9年から行っている植樹活動には、同塾の塾生だけでなく、地元秋岡の人たちや活動の趣旨に賛同したボランティアの人たちが参加。ブナなど広葉樹の苗木、420本を植樹しました。



「香美町を自然豊かな町に」矢田川桜つつみ街道事業を始めとして町の自然を豊かにしようとする事業を進めています。11月中に植樹、植栽、花づくりなどさまざまな事業が町内で行われました。その活動をご紹介します。



**天然記念物の二世たち
今子浦ファミリアパークへ**

養父市大屋町にある国の天然記念物「樽見の大桜」の種から育てた苗木が、11月22日、今子浦の地権者で構成する香住今子浦開発組合（寺川保久組合長）の役員や町職員の手で、香住区境の今子浦ファミリアパーク内に植えられました。

この苗は、3年ものエドヒガンで、町が進める矢田川桜つつみ街道事業の趣旨に共感した樹木医の宮田和男さん（朝来市）が、自宅で育てた苗を町へ寄附されました。

**花づくりに興味を持って
香りの花フェスタ2005**

11月27日、香美町健康づくり大会（左ページ参照）と同時に開催で香りの花フェスタ2005が開かれました。

花づくりの楽しさと技術を学んでもらおうというもので、県立フラワーセンターの宮垣義巳さんによる花づくり講習や寄せ植え実習、町内の個人・団体などが育てた美しい花々が会場を飾り、来場者の目を楽ませていました。



あなたの健康 考えてみませんか？ 香美町健康づくり大会を開催

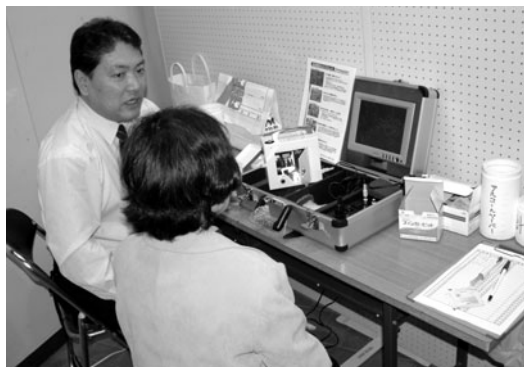
11月27日、香住区中央公民館で香美町健康づくり大会を開催しました。「みなぎる元気 地域へ広げる 健康なまち」をメインテーマに、健康に関するさまざまな体験や知識が学べる大会でした。
当日は、たくさんの方が来場し、自分の健康チェックや健康のための体操などで体を動かしていました。



あなたは大丈夫？健康チェック



トランポピクスやチェアエクササイズで体力づくりを、足や足爪の手入れで健康な体を



いずみ会が作った健康食は無料で配られました



楽しいお話が好評だった神戸大学、山口泰雄教授の講演会



パネル展示で愛育班やいずみ会の活動を紹介

こんにちは 町長です

スキーシーズン間近か

季節の移ろいは早いもので、はや師走となりました。
赤・黄・緑と、色とりどりの織りなすすばらしい景色を楽しませてくれた山々の紅葉も終わりを告げ、スキーシーズンも間近かとなりました。

これからの季節、山にはスキー客が、海辺にはカニすき客がと、まさに観光のまち香美町が、多くの人たちで一番活気づく季節です。
村岡区の「ハチ北高原」「スカイバレイ」小代区の「おじろ」「ミカタスノーパーク」と、町内にそれぞれ特色をもつ4つものスキー場を有する香美町は、「カニのまち」に匹敵する「スキーのまち」でもあります。

蘇武トンネルが開通して、一段と交通が便利になりました。
京阪神からの多くの人たちに、日中は変化に富んだスキー場で思いっきりスキーを楽しんでいただき、夜は本場のカニすきで、また但馬牛のしゃぶしゃぶでゆっくりとくつろいでいただける、そんな多彩な資源をもつ「香美町」を、町民あげて大いにPRしていこうではありませんか。

香美町長 藤原久嗣

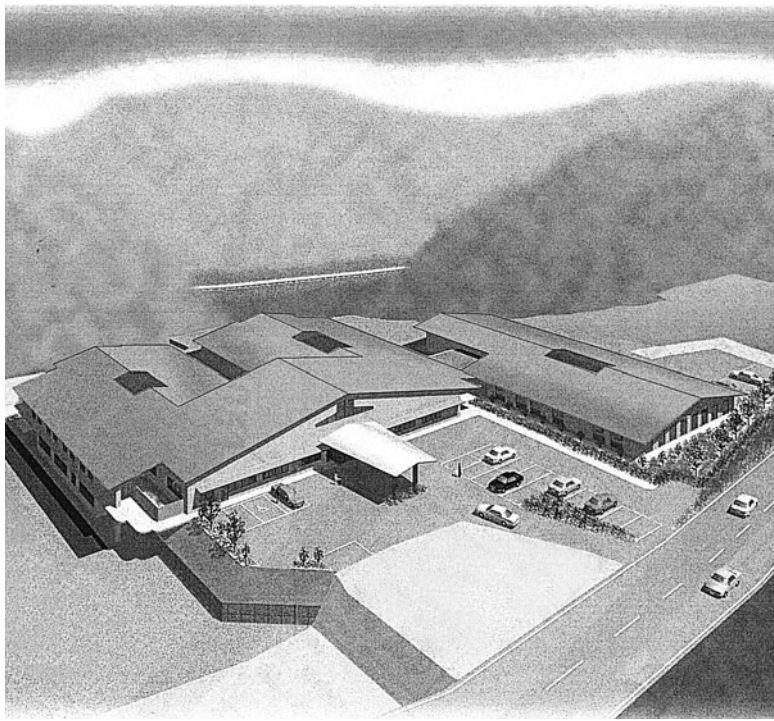
来年9月のオープンに向け

特別養護老人ホーム建設工事始まる

村岡区に整備される特別養護老人ホーム「むらおかこぶし園」の起工式が11月15日に整備予定地で行われ、整備主体の「社会福祉法人みかたこぶしの里」や町、工事関係者など約40人が出席して神事が行われました。

特別養護老人ホーム「むらおかこぶし園」は、町が用地を取得し、施設整備は国県交付金と町負担金を受けてみかたこぶしの里（吉田二雄理事長）が行います。施設は一部地下構造の平屋

建て、延べ床面積3,575平方メートル、敷地面積は8,953平方メートルです。工費は約8億2,400万円、用地取得費や設備費・設計費を含めた総事業費は約10億8,000万円です。



特別養護老人ホーム完成予想図



安全祈願祭でのくわ入れ

入所定員は長期入所50人、短期入所10人ですが、居室はすべて15平方メートル（約9畳程度）の個室となります。なお、入所申し込みの受け付けは、来年7月ごろを予定しています。また、この特別養護老人ホームの整備を目的に、旧村岡町当時から旧高齢者生きがい基金促進委員会を中心に町への寄附金募集を行ってきましたが、11月末までで町内外から804件、4,300万円余りの寄附をいただいています。

ルネッサンス埋立地にサッカーゴールを設置

現在、香住区香住で整備が進められている香住海岸ルネッサンス計画の埋立地にこのたびサッカーゴールが設置されました。

11月27日、設置を記念するセレモニーが行われ、藤原町長や地元香住ジュニアフットボールクラブのメンバーが出席。

始球式では、真新しいゴールめがけてシュートを決めました。



始球式でゴールめがけてシュート！

■グラウンドの使用について
団体・グループなどでグラウンドの使用を希望する場合は、役場総務部企画課（☎0796・36・1111）へご連絡ください。

子ども大好きな歌のお兄さんとあそぼう！

ロケットくれよん

クリスマスコンサート



保育士経験のある2人組「ロケットくれよん」が、オリジナルの歌や手遊びでみんなを楽しませてくれます。

■とき 12月17日（土）
午後1時開場、午後1時30分開演（1時間半程度）
■ところ
村岡老人福祉センター

※駐車は、村岡地域局駐車場をご利用ください。

※入場無料

■演奏曲

♪くれよんバスにのって
チャチャチャ流れ星☆
なかま など
■問い合わせ先
高井子育て・子育て支援センター

☎0796・94・0402

平成18年成人式を香住区中央公民館で開催

成人式を迎えられる皆さん、おめでとうございます。
 香美町として最初の成人式を3区合同で開催します。
 当日式典会場には家族席をご用意します。ご家族の人もお気軽においでください。

いる人

■とき

平成18年1月8日(日)
 午後1時30分

■ところ

香住区中央公民館

■対象者
 昭和60年4月2日～昭和61年4月1日に生まれた人で以下に該当する人
 ・現在香美町に住所を有して

・香美町内の小・中学校に在学したことがある人
 ※対象者には11月下旬に案内状をお送りしています。案内状が届かない時は12月14日までにご連絡ください。

■送迎

村岡区、小代区の人は、当日、送迎バスを運行します。

■問い合わせ先

香住区中央公民館
 ☎0796・36・3764
 村岡区中央公民館
 ☎0796・98・1366
 小代区地域連携センター
 ☎0796・97・3966

要介護認定を受けた人は 障害者控除対象者認定が受けられます

介護保険による要介護認定を受けている人は、平成17年分の所得税、町県民税の申告にあたり、特別障害者控除、障害者控除を受けることができます。

この控除を受けるためには、障害者控除特別対象者認定書交付申請書を提出していただき、障害者控除対象者認定を受けることが必要です。

■対象者

- ・障害者控除…「要介護度1、2、3」の人
- ・特別障害者控除…「要介護度4、5」の人
- …「要介護度3」で、寝たきり度ランクB以上か認知症ランクⅢ以上の人

■申請受付・問い合わせ先

健康福祉部福祉課介護保険係 ☎0796・36・4345
 村岡地域局健康福祉課 ☎0796・94・0321
 小代地域局健康福祉課 ☎0796・97・3111

香美町要保護児童対策地域協議会を設置

11月22日、香美町要保護児童対策地域協議会を設立しました。この協議会は、虐待を受けている疑いのある子どもや非行児童など保護の必要性がある児童の早期発見や適切な保護を行うため、児童福祉に関係する機関や団体が情報交換や支援内容を協議し、町内の子どもたちが安心して健やかに成長するように支援していく会議です。

【香美町要保護児童対策地域協議会構成員】

兵庫県豊岡こども家庭センター、兵庫県浜坂健康福祉事務所、兵庫県香住警察署、兵庫県浜坂警察署、美方郡医師会、香美町社会福祉協議会、香美町民生委員・児童委員協議会、香美町健康福祉部、香美町教育委員会、公立香住総合病院、そのほかの関係者

■問い合わせ先

役場健康福祉部福祉課
 ☎0796・36・1111

特設人権相談所を開設します

暮らしの中で、家庭や学校、地域社会などでの人権に関する困りごと、心配ごとはありませんか。

法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員が皆さんのご相談をお受けします。お気軽にお越しください。

相談は無料、秘密は厳守します。

村岡会場では、神戸地方法務局豊岡支局職員も一緒にご相談に応じます。

■とき・ところ

- ・12月13日(火) 香住老人福祉センター
 - ・12月14日(水) 村岡老人福祉センター
 - ・12月21日(水) 小代高齢者生活支援センター
- 「いこいの里」

※いづれも午後1時30分～4時

■問い合わせ先

役場健康福祉部町民課 ☎0796・36・1111
 村岡地域局健康福祉課 ☎0796・94・0321
 小代地域局健康福祉課 ☎0796・97・3111

ご利用ください 身体障害者相談

兵庫県知事から委嘱された身体障害者相談員がご相談をお受けします。身体の障害などによってお困りの人は、お気軽にご相談ください。

■相談の内容

身体障害者手帳の交付、医療、年金、税金など

■相談方法 面談、電話

■身体障害者相談員(敬称略)

- 牧田 清香(香住区余部) ☎0796・34・0434
- 橋本 清(香住区森) ☎0796・36・20061
- 西村 正行(香住区相谷) ☎0796・38・0968
- 田中 力(村岡区口大谷) ☎0796・96・0421
- 岡田 幸次(村岡区板仕野) ☎0796・94・0190
- 諏訪 孝子(村岡区熊波) ☎0796・95・0259
- 井上 正一(小代区広井) ☎0796・97・3122

町職員人事異動

(12月1日付、カッコ内は旧職)

【主査級】

健康福祉部町民課 浅田 雅代

(健康福祉部福祉課)

【技能労務職】

村岡地域局産業建設課

(総務部総務課兼務)

石井 昭男 (総務部総務課)

Town News

まちの話題

香美の牛はやっぱりすごい 上田伸也さんの雌牛が 名誉賞

10月27日、丹波市春日町で開催された「第87回兵庫県畜産共進会」で、上田伸也さん(村岡区宿)の雌牛「こうふく3の5」が黒毛和種種牛の部で最高位の名誉賞に選ばれました。

明治42年に県内の畜産業振興を目的として始まった「兵庫県畜産共進会」には県内各地から選りすぐりの114頭が参加。

香美町からは6頭が出場し、上田さんの名誉賞のほかにも、黒毛和種種牛の部で中村健治さん(小代区東垣)の雌牛「みやなか」が最優秀賞2席に、藤原敏和さん(小代区神水)の雄牛「萩福」が雄の中で最高位に当たる最優秀賞4席に選ばれるなど、香美町内の農家が好成績を納めました。

上田さんは、「理想とする体型に近づけることを意識して、それぞれの牛に合わせた飼養管理を行うことが大切だ」と思います。牛を育てて15年になりますが、何年たっても初心を忘れず、「但馬牛」に誇りを持って、自分が納得できる良質な牛を育てていきたいです」と笑顔で話してくれました。



名誉賞に選ばれた「こうふく3の5」と上田さん

秋晴れの会場でカニシーズン幕開け 佐津でカニ奉納まつり

11月13日、佐津地区公民館広場で恒例の「カニ奉納まつり」が開催されました。これは、佐津観光協会(亀村敏明会長、42人)が毎年、カニシーズンの幕開け時に開催しているもので、今年も大勢の宿泊客から賑わいました。

会場には、空クジなしの抽選会や、焼きイカ・甲羅酒の無料サービス、ぜんざいや海産物販売のテントが並んだほか、かにのぬいぐるみ2体も登場し、まつりを盛り上げました。

また、関係者で神事を執り行い、カニシーズンの観光業の繁盛を祈りました。



地酒「香住鶴」の甲羅酒も振舞われました
(佐津地区公民館)

香美町の美しい風景が一堂に ファームガーデンで観光写真展

11月20日から27日にかけて、村岡区大糠の道の駅村岡ファームガーデンで、香美町観光写真展が開催されました。

「合併記念香美町いいとこ大発見」と銘打たれた写真展は、村岡観光協会が香美町の魅力を再発見してもらおうと作品を一般募集、観光地や名所など80点が会場に展示されました。

観光客だけでなく地元の人たちも訪れ四季折々にさまざまな姿を見せる町内の風景に魅入っていました。



3区の魅力的な風景が一堂に会した展示会場

長年の地道な活動に栄誉

小代区愛育班に全国表彰

高齢者や子育て中の母親などへの声かけ、訪問活動を行う愛育班活動。このたび町内から小代区愛育班(長瀬美津子代表班長、75人)が、(財)日本公衆衛生協会の表彰を受けました。

小代区愛育班は、美方町時代の昭和60年に結成。現香美町内の愛育班の中で最も早くから活動を行っています。30代〜80代までの幅広い年齢層が班員で、地域の声かけ活動のほか、子育て中の若い母親との交流活動やボランティアで育児支援などを行っています。

今回の受賞に関して、長瀬代表班長は「賞のためにやっているわけはありませんが、一つの成果だと思っています。ここでの活動は貴重なもの。ぜひほかの人にも愛育班に入ってもらってほしいです」と話していました。



風呂に浸かりながら夕陽や漁火が楽しめます
(ファミリーイン今子浦)

風呂から絶景味わって 国民宿舎に展望風呂4室が完成

日本の夕陽百選の宿に指定されている国民宿舎「ファミリーイン今子浦」に、11月、日本海を眼下に見渡せる風呂付きの部屋ができました。

これは、施設を運営する株式会社観光公社がお客様に素晴らしい今子浦の景色を楽しんでもらおうと、7つあった3階北側客室を5部屋に減らし、うち4部屋には風呂を整備、さらに各部屋にトイレを付けたもの。

これにより部屋のお湯に浸かりながら、冬には雪景色が、また夏には漁火や夕陽などが楽しめることになりました。



日ごろの声かけが地域の連携を深めます



見習いパパ・ママ?

子育て体験教室

日常生活の中で赤ちゃんに接する機会が少なくなってきた思春期の生徒たちに、父性や母性を育みながら命の尊さを学んでもらおうと、11月7日に村岡中学校、25日に兎塚中学校、30日に射添中学校で子育て体験学習が行われました。

今回参加したのは、村岡区内の中学3年生67人。お母さんたちから赤ちゃんの抱き方やあやし方、おむつ交換の仕方などを一つひとつ丁寧に教わりながら、積極的に育児を体験していました。

兎塚中学校の山根千尋君は「親戚以外の赤ちゃんとふれあう機会がほとんどないので心が和みました。突然泣き出したときはどうしようかと焦って大変でしたが、泣いている表情もとてもかわいかったです」と笑顔で話していました。また、参加した森井真大ちゃんのお母さんの陽子さん(村岡区萩山)は、「すばらしい体験だと思っただけで、このような機会がたくさんあればいいなと思います。お母さんからもらった命を大切に親孝行をしてあげてくださいね」と話していました。

ほら、赤ちゃん笑ってね(兎塚中学校)

◆ 主な 連絡先 ◆	香美町役場本庁舎	36・1111	公立香住総合病院	36・1166
	〃 南庁舎	39・2053	公立村岡病院	94・0111
	〃 村岡地域局	94・0321	香住地域福祉センター	36・4345
	〃 小代地域局	97・3111	香住老人福祉センター	36・5008
	香美町教育委員会	94・0101	村岡老人福祉センター	98・1000
	〃 香住分室	36・3764	小代高齢者生活支援センター	97・2202
	〃 小代分室	97・3966	(全ての施設の市外局番：0796)	

兵庫県住宅再建共済制度への加入はお済みですか

いつ起こるか分からない自然災害、住宅の備えは万全でしょうか。震災の教訓を踏まえ、助け合いの精神に基づき、小さな負担で被災時の大きな安心が得られる、兵庫県住宅再建共済制度にぜひご加入ください。

この制度は、県内に住宅を所有している人が、平常時に年5,000円（初年度は月額500円）を負担することで、全ての自然災害を対象に、住宅が半壊以上の被害を受けたときに、住宅を再建・購入した場合に600万円、補修した場合に被害の程度に応じて50～200万円、再建・購入・補修をしない場合にも10万円を給付するものです。保険とは異なるため、既存の地震保険などに加えて加入することも可能です。

●申込方法

県庁、県の出先機関、市役所（町役場）、郵便局などにある加入申込書に必要事項を記載のうえ、郵送で申込みます。

●問い合わせ先（財）県住宅再建共済基金 ☎078・362・9400

◆負担と給付◆

- ◆共済負担金 5,000円/年（新規加入年度は500円/月）
- ◆共済給付金
 - ・自然災害で半壊以上の被害を受け、住宅を再建・購入した場合…600万円
 - ・住宅を補修した場合
 - ・全壊…200万円
 - ・大規模半壊…100万円
 - ・半壊…50万円
 - ・それ以外で居住を確保した場合…10万円

◆加入申込書配置場所◆

- ・県庁、県の出先機関、市役所（町役場）、郵便局、金融機関（三井住友銀行、東京三菱銀行、但馬銀行、みなと銀行、池田銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫など）

メールで犯罪から身を守ろう ひょうご防犯ネット

兵庫県警察本部では、パソコン、携帯電話のメール機能を利用して身近な犯罪情報、防犯情報をリアルタイムで配信する「ひょうご防犯ネット」を立ち上げました。メールアドレスを登録すると会員あてに随時情報をお送りします。

●加入方法

パソコン・携帯電話からひょうご防犯ネットホームページへアクセス（<http://hyogo-bouhan.net/>）して会員登録を行ってください。

●問い合わせ先

兵庫県警察本部生活安全企画課 ☎078・341・7441

兵庫県最低賃金改正のお知らせ

●地域別最低賃金（9月30日から）

兵庫県最低賃金	時間額 679円
---------	-------------

●産業別最低賃金（12月1日から）

最低賃金の件名（適用業種）	時間額
繊維工業、靴下製造業	735円
塗料製造業	838円
鉄鋼業	811円
一般機械器具製造業	800円
電気機械器具製造業、 情報通信機械器具製造業、 電子部品・デバイス製造業	764円
輸送用機械器具製造業	834円
計量器・測定器・分析機器 ・試験機・測量機械器具製造業	767円
各種商品小売業	743円
自動車小売業	782円

（注）業務・年齢などにより産業別最低賃金の適用が除外され兵庫県最低賃金が適用される場合があります。

■問い合わせ先

兵庫県労働局賃金課 ☎078・367・9154

求人情報 ハローワーク香住（職業安定所）

☎0796・36・0137

（平成17年10月21日～11月21日・順不同）

事業所名	職種	年齢	人数
(株)蔵平水産	事務員	30～45	1
(有)西増商店	水産加工員	40以下	2
B A R凸凹	店長候補	35以下	1
(株)香住自動車教習所	教習指導員	35以下	1
小林水産運輸(有)	運転手(長距離)	35以下	1
社会福祉法人香寿会	看護職員	不問	1
〃	介護職員	不問	2
寺田ガス(株)	営業・配送係	不問	2
日本交通株	タクシー乗務員	不問	2
但馬ディーゼル(有)	機械整備員	30以下	1
清水工業(有)	電気工事施工管理技士	不問	1
(有)小谷工務店	土木施工管理技士	不問	1
香住食研(株)	食品製造	不問	3
(有)T E S	警備員	不問	20
(株)ヤマニ水産	事務員	不問	1
マルヨ食品(株)	ルート営業	40以下	1
(株)香住観光公社	フロント係	不問	1
〃	接客係	不問	1
大城建設(株)	重機オペレータ	不問	1
〃	土木施工管理技士	不問	1
(株)梅津商店	配達	不問	1
公立村岡病院	調理員	不問	1
ビック(株)	裁断・縫製・検査・仕上げ	不問	3
(株)西村工務店	建築施工管理技士	25～40	1
(有)ハバタック	自動車板金塗装	不問	1
鉢伏開発観光(株)	ホールスタッフ	18～30	2
美岡工業(株)	旋盤オペレータ	不問	10
ヨシオカテクノ(有)	旋盤オペレータ	不問	5
村瀬医院	薬剤師	50以下	1
(株)田野工務店	建築大工	不問	1
(株)大城土建	重機オペレータ	不問	1
〃	現場監督	不問	1
(有)谷川工務店	土木技術者・作業員	不問	2
〃	建築大工	不問	2
社会福祉法人みかたこびしの里	事務員	不問	2
▼パート			
(有)西増商店	水産加工員	不問	2
(株)ライフアート	検品・仕上げ	55以下	1
〃	縫製	55以下	1
ライムライト	接客係	20～35	2
B A R凸凹	調理スタッフ	35以下	1
亀村電機税理士事務所	会計業務	45以下	1
ゴダイ(株)	販売	35以下	3
(株)香住観光公社	接客係	不問	3
(株)トヨタ	商品陳列	不問	2
ニチクコーポレーション(株)	接客係・駐車係ほか	不問	8
デサントアパレル(株)	資材事務	不問	2

けいじばん

募 集

◆公立村岡病院臨時職員◆

- ▶ 募集職種・人数
患者給食調理員…1人
- ▶ 勤務形態
早出、遅出、日勤の交代制
- ▶ 受験資格
35～50歳くらいで祝祭日勤務できる人
- ▶ 採用予定日 平成18年4月1日
- ▶ 応募期間
12月12日(月)～29日(木)必着
- ▶ 応募方法
履歴書(市販用紙、写真貼付)、試験結果通知用の封筒(宛名明記、80円切手貼付)を公立村岡病院に郵送か持参してください。

- ▶ 試験日
平成18年1月13日(金) 午後1時～
- ▶ 試験方法 作文・面接
※1月下旬以降に本人に結果発表
- ▶ 問い合わせ(応募)先
公立村岡病院管理課
☎0796・94・0111

◆町営住宅入居者◆

- ▶ 募集戸数・規格
森住宅(香住区)
…2戸(2LDK・3LDK)
- ▶ 家賃(所得などから算出)
18,200円～76,400円
- ▶ 敷金 家賃の3カ月分
(共益費・浄化槽代は別途徴収)

- ▶ 入居時期 平成18年1月上旬
- ▶ 入居条件
 - ・現に住宅に困窮している人
 - ・入居基準所得を超えない人(基準所得は世帯構成により異なります)
 - ・町税の滞納がない人
- ▶ そのほか
 - ・重複申し込みは不可
 - ・そのほかの条件は申し込み時に説明
- ▶ 申込期限 12月16日(金)
(申し込み多数の場合は抽選)
- ▶ 問い合わせ(申し込み)先
役場建設部建設課
☎0796・39・2058(直通)

◆(財)たんしん地域振興基金 平成18年度助成金交付希望団体◆

- ▶ 助成対象
平成18年4月～平成19年3月までに、但馬地域で実施される非営利事業で次に掲げるもの
- ① コミュニティ活動
文化芸術・スポーツの振興、社会福祉の向上、自然環境保護など
- ② 産業活性化の活動
産業技術の研究開発、商業・観光業の振興、異業種交流など
- ▶ 応募締切 平成18年2月28日(火)
- ▶ 申し込み先
お近くの但馬信用金庫本店・支店
- ▶ 問い合わせ先
(財)たんしん地域振興基金事務局
(但馬信用金庫本店内)
☎0796・23・1200

そのほか

◆製造事業所のみなさんへ

- 工業統計にご協力ください◆
製造事業所の実態を調査するため、12月31日現在で平成17年工業統計調査を実施します。
今年12月から来年1月にかけて調査員が事業所を訪問し、調査票への記入をお願いしますので、ご協力ください。
なお、調査票に記入していただいた内容は、統計法に基づいて秘密が厳守されます。正確な記入をお願いします。
- ▶ 問い合わせ先
役場総務部企画課
☎0796・36・1111

◆除雪作業に支障となる

- 電気柵などの撤去について◆
道路沿いの電気柵などが撤去されていない箇所が見受けられます。
除雪作業に支障になりますので早急に撤去してください。
撤去されない場合は、除雪作業により柵が破損しても責任を負いかねる場合があります。
- ▶ 問い合わせ先
役場建設部建設課
☎0796・39・2058

町内公的医療機関 年末年始診療体制	平成17年12月		平成18年1月	
	28日(水)	29日(金)～3日(火)	4日(水)	
公立香住総合病院 (☎36・1166)	平常診療	休診	平常診療	
公立村岡病院 (☎94・0111)			休診	
佐津診療所 (☎38・0459)	平常診療		休診	
兎塚診療所 (☎96・0012)	平常診療		平常診療	
川会診療所 (☎95・0024)	休診		休診	
原診療所 (☎95・0802)	平常診療		平常診療	
兎塚歯科診療所 (☎96・0846)	午前診療	平常診療		
川会歯科診療所 (☎95・0223)				
小代診療所 (☎97・2396)	平常診療			

※公立香住総合病院と公立村岡病院では、休診期間中の救急患者については対応します。

※公立香住総合病院では、平成17年12月29日～平成18年1月3日の間、右の表のとおり医師が当直します。また、表とは別に内科医と外科医が待機して、必要に応じて治療にあたりますが、小児科医は不在になります。

なお、表は11月末時点での予定ですので、変更になることがあります。来院前に電話でお問い合わせください。

12月29日(木)	整形外科医
12月30日(金)	外科医
12月31日(土)	内科医
1月1日(日)	内科医
1月2日(月)	外科医
1月3日(火)	泌尿器科医

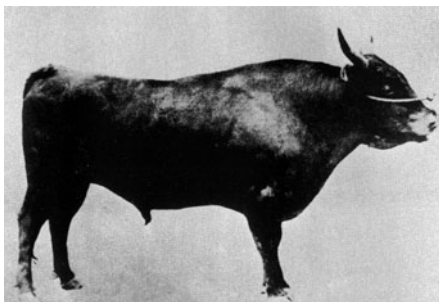


まえだしゅうすけおう たじりごうけんしょうひ
前田周助翁・田尻号顕彰碑



【写真上】国道482号沿いに建つ前田周助翁
 顕彰碑(右)と田尻号顕彰碑

【写真下】名牛の誉れ高い田尻号



国道9号から小代区へ。区内の中心部を通る国道482号に入ると、やがて小代物産館、ステーキハウス石楠花が見えてきます。その国道を挟んだ向かい側の休憩所に2つの大きな石碑があります。それが前田周助翁と田尻号の顕彰碑です。

前田周助は現在の小代区水間生まれ。兵庫県で最も古い蔓牛「周助蔓」を作り出し、小代産牛の基礎を築き上げました。明治5年に亡くなるまで牛の振興に尽くし、小代牛の名声を高めました。その功績を称えて昭和27年に顕彰碑が建立されました。

その顕彰碑と同時に建立されたのが田尻号顕彰碑です。田尻号は小代区貴田の田尻松蔵が育てた名牛で、昭和14年4月10日生まれ。昭和30年に老衰で死亡するまで優秀な母牛と交配することで優秀な系統づくりに使用されました。

田尻号の血統は1,000数百頭もの子を残し、孫や曾孫にいたっては、全国で約40万頭ともいわれています。現在の兵庫県産雄牛はほとんどが田尻号の子孫であり、血統における田尻号の重さは絶大なものがあります。

「但馬牛の原産地」でもある香美町。この大切な資源をまちづくりに生かしていきたいものです。

編集後記「日々雑感」

気がつけば早12月。年を重ねるごとに1年の過ぎる速度が速く感じられます。そろそろ町内でも冬本番に備えて、冬支度を始める姿が見られるようになりました。雪囲いの設置や除雪車の点検・試運転、消雪装置の開栓、樹木へのこも巻きなど…。そんな中、自動車のタイヤの履き替えも一つの冬支度と言えるでしょう。私も早速、自分の車のタイヤを履き替えました。スノータイヤを履いているからといって、雪道で事故を起こさないといいことはありません。ノーマルタイヤの場合、スリップする可能性が高いことから、かえって速度を落として慎重に運転をしようとするので、案外安全運転で走行します。ところが「スノータイヤだから大丈夫」とちよつとアクセルを踏むと、「ツルッ」とやっつてしまいます。私も何度かやっつてしまったうちの一人です。幸い、対向車も後続車もない状況でしたが、だれもないからこそ不注意でやっつてしまったのでしょうか。皆さんもくれぐれも事故の無いよう、安全運転で今季の冬を乗り切りましょう。(タフ)

まちのうごき
 (平成17年11月1日現在)

合計	22,621人 (- 9)
男	10,791人 (+ 5)
女	11,830人 (-14)
世帯数	6,962世帯 (± 0)

カッコ内は前月比



この広報誌は、自然環境を考慮してソイ(大豆油)インキ、再生紙100%を使用しています。